

外国人新規入国オンライン申請に係るシステム不具合についてのお詫び

厚生労働省入国者健康確認センター

「水際対策強化に係る新たな措置（27）」に基づく外国人新規入国オンライン申請のための入国者フォローアップシステム（ERFS）において、システムの不具合が発生したことが、2月28日16時に判明いたしました。具体的には、プログラムの不具合により、受入責任者の方が入力された受入責任者名、入国予定者の氏名、パスポート番号等の情報の一部が、他の受入責任者の方から一時的に閲覧できてしまうというシステムの不具合でした。

2月28日19時53分にプログラムを修正し、システムの再リリースを行いました。

3月1日11時00分の時点で確認できたところでは、このような事象が発生した旨の受入責任者からのご連絡は1件でした。

皆様には、ご心配、ご迷惑をおかけすることとなり、心よりお詫び申しあげます。そして、再びこのような事態を発生させることがないよう、より一層の管理体制の強化に努める所存です。

本件に関するお問い合わせについては、以下までお願いいたします。
入国者健康確認センター contact@hco.mhlw.go.jp